



# TSUNAGI

## つなぎ議会だより

8 AUGUST

羽はたけ超議会!



九州ジュニア水泳大会に向けて、練習に励む津奈木中3年福崎晴輝君  
(上下門・芦北町町営温水プール)

P 2・3  
P 4~7  
P 8  
P 9  
P 10・11  
P 12

令和元年度一般会計補正予算6,450万円の増額  
一般質問 4人の議員が登壇  
**特集** 議会のあゆみ  
議員の報酬  
議員の仕事、議会のうごき  
新企画！インタビュー 夢つなぎ人

つなぎ議会だより

2019.8

■発行 熊本県津奈木町議会

■印刷 旭印刷株式会社

〒869-5692 熊本県葦北郡津奈木町小津奈木2123



# インタビュー

## 夢つなぎ人

プロフィール  
諫山 敬 (いさやま たかし)  
昭和37年4月27日生まれ57歳  
津奈木町赤崎日添地区出身  
6年前、津奈木町にリターン  
小さくて強い産業づくり会議  
プロジェクトメンバー

アボカド栽培に挑戦する  
諫山敬さんにうかがいました。  
平国地区で



**アボカド栽培を始めたきっかけは？**

平成23年から南興建設株式会社が農業部門を立ち上げ、アボカド栽培に取り組みました。その後、平成28年から本格的栽培に移行し、現在アボカド栽培の責任を担っています。

現在、品種はベーコンとピンカートンを主に栽培しています。別のハウス栽培ではベーコン・ピンカートンの他にズダノ・フェルテ・メキシコーラの合計5種類を栽培しています。今年で3年目ですが、順調に育成していく10月くらいに収穫し、「つなぎ百貨堂（グリーンゲイト）」などで販売でいいなと思っています。

**アボカド栽培について教えてください。**

アボカドは亜熱帯植物で「森のバター」と呼ばれるくらい良質な脂肪分

が豊富で栄養価の高い植物です。病気や害虫に比較的強く、低農薬栽培もしくは自然栽培が可能です。よくサラダなどに使われますが、女性に人気でこのまれています。日本での栽培は非常に珍しく、また流通している量も少ないので、これが作物だと認識しています。

アボカドは亜熱帯植物なので低温になります。5月ごろ小さい無臭の花を沢山つけますが7～8月に整理落葉をおこすため、結実することが非常に難しいです。毎日灌水し、樹勢管理しながら栽培しています。

**今後の展開は？**

本格的栽培を始めて3年目で実をつけることができました。今後は協力者をつのりながら栽培面積を増やしたいと思っています。実の販売だけではなく苗木の販売にも力を入れていきたいと思っています。

新しい品種にも挑戦し、特にハワイで生産されている新種のアボカドに挑戦をしたいと思っています。

津奈木町の新しい特産品になるよう頑張ります。

今年は、梅雨入りが最も遅く、梅雨入りしたとたんに大雨警報が発令され、命を守る行動を行つてくださいの報道と津奈木町では避難準備が発令し、本当に私たちの作がございましたが、今日は先輩からの生命と財産は守られる程の異常気象などが、まさしく公害に匹敵する程の現象ではないかと思います。

この環境への変化が、自らおかしく進化しようとしますので、これからも町民の期待を重く受け止めて活動していきますのでよろしくお願いします。また、これから夏本番になりますが、熱中症などにはくれぐれも注意して、自愛ください。よろしくお願い申上げます。

委員長	本山 真吾
副委員長	宮嶋 弘行
委員	橋口知恵子
上村	澤井 静代
勝法	

【編集後記】

# 令和元年 第2回定例会

## 一般会計

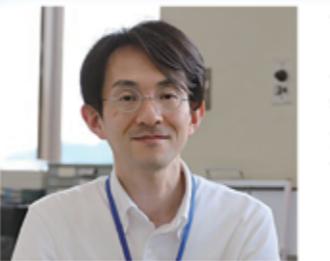
# 6,450万円の増額

令和元年第2回定例会が、6月13日から14までの会期で開催されました。

令和元年度一般・特別会計補正予算をはじめ、条例の改正、人権擁護委員の推薦や教育委員の任命同意など19議案が提出され、すべてを原案のとおり可決しました。

また、議員発議により「新たな過疎対策法の制定に関する意見書」が提出され、原案可決のうえ関係機関に意見書を提出しました。

## 質疑応答



3人目となる地域おこし協力隊員の曾地啓介さん

### 一般会計補正予算

#### 7月から採用する地域おこし協力隊員の業務内容は。

答 移住定住コーディネート業務を行い、空き家バンクの管理や運営、情報発信などをを行う。

### 企画費で、移住支援補助金の説明を求めているのか。

答 事業は、東京圏からのU-IJターン促進や地方の担い手不足対策を目的として、国が新たに地方創生推進交付金を新設した。

### 農業振興費で中山間農業モデル地区支援事業補助金500万円の内容は。

答 昨年度、倉谷・古中山地区がモデル地区に指定され、農業ビジョンを策定し、農業所得向上を目指している。令和元年度は、ハウス2棟を建て灌水施設の整備と排水対策を行い、新たな高単価作物として開催する。

### 温泉センターの外部改修工事費は、当初予算にも約2350万円計上していたが、今回約640万円追加されたのは何故か。

答 昨年10月浴場の天井板などが腐食しているため、浴場天井部全体の改修工事とともに緊急性の高い工事も行う。工期は今年6月6日から10月30日まで、8月末から10月末までを休館することとなる。

### 美術館費の受付などによる業務委託料、33万4千円をシルバー人材センターに委託する理由は。

答 今年3月末嘱託員が退職し、新たに募集を行ったが、土日祝日の勤務では応募がなかつたため、早急な対応が可能なシルバー人材センターに委託することとした。

### 温泉センター浴場南側の露天風呂のに、雑木が大きく伸び、折れた枝が落ちてきている状況である。今後、大雨や台風で倒木し、浴場の屋根に落ちる可能性があるため伐採を行うものである。

### 観光費の露天風呂雑木伐採業務委託料52万9千円の内訳は。

答 温泉センター浴場南側の露天風呂に取り組む。

## 介護保険事業特別会計補正予算



開催が予定される憩いの家

問 観光費の214万5千円、施設用備品購入費とあるが、この内容は、また、契約はどうなっているのか。

答 温泉センターの事務所のパソコン2台と、フロント、レストランに設置してあるレジスター2台、温泉療養用管理システムのためのノートパソコンやスキャナなどの購入費用である。

指定管理の契約の中で、施設や備品の損傷についてものは指定管理者で行う。それ以外は、町で負担する契約になっている。

問 千円、施設用備品購入費とあるが、この内容は、また、契約はどうなっているのか。

答 温泉センターの事務所のパソコン2台と、フロント、レストランに設置してあるレジスター2台、温泉療養用管理システムのためのノートパソコンやスキャナなどの購入費用である。

指定管理の契約の中で、施設や備品の損傷についてものは指定管理者で行う。それ以外は、町で負担する契約になっている。

問 観光費の214万5千円、施設用備品購入費とあるが、この内容は、また、契約はどうなっているのか。

答 温泉センターの事務所のパソコン2台と、フロント、レストランに設置してあるレジスター2台、温泉療養用管理システムのためのノートパソコンやスキャナなどの購入費用である。

問 千円、施設用備品購入費とあるが、この内容は、また、契約はどうなっているのか。



## 基金はどれだけ必要か？

本山 真吾 議員

### 最新の基金の状況は？

**問** 平成29年の津奈木町財政状況によると基金合計残高が約41億4800万円となっている。現在の基金の状況はどうなっているのか。

**答** 最新の基金の残高は、平成31年3月31日現在約40億8300万円となっている。内訳は財政調整基金6億7800万円、減債基金が6億1500万円、特定目的基金の合計は12億600万円。特別会計は国保分7億4000万円、簡易水道分5200万円介護保険分6800万円恒久対策分が5億5700万円となっている。

### なぜ基金が増えたのか？

**問** 15年前の平成16年の基金の残高は約15億2000万円であり、実に2.6倍に拡張している。自主財源が乏しいと言われる本町において基金が増えたのはなぜか。

**答** 予算編成の基本は、歳入財源を算出し歳出予算を組む。本町の標準財政規模は19億から20億円規模である。これに国・県の補助金が5億円程度、町債が3億円程度で、その他収入を含めて30億円程度が標準的な町の予算である。当初予算是例年特別交付税が含まれておらず、年度末の3ヶ月補正予算で計上し、予算が余った分を基金に積み立てて調整してきた経緯がある。平成29年から国債の運用により運用益が1300万円ほど増加している。また公共施設等総合管理計画では町保有の建物、道路橋梁などの更新経費が40年平均で年間8億円

ほどの投資的経費が見込まれるため、町有施設整備基金を増額している。

なお、平成30年度末の基金の残高は前年より1億4000万円減少している。

### 今後はどうする？

**問** 基金の残高が40億円以上超えた現在、今後は町民の福祉の増進を図るべきではないのか。

**答** 40億円あるから潤沢に使えるという訳ではなく、資産と負債のバランスを考えながら福祉は行っていくつもりである。

### 津奈木町平成16・30年度基金残高比較（単位千円）

区分	H16/3	H31/3
財政調整基金	410,375	678,876
減債基金	414,723	615,283
美術振興基金	44,236	52,990
退職手当基金	92,368	68,156
ふるさと創生基金	180,688	110,933
人材育成基金	27,841	35,255
地域振興基金	107,901	210,401
社会福祉振興基金	166,202	160,796
中山間ふるさと水と土保全基金	5,236	5,085
特定農山村地域活動支援事業基金	6,800	
土地開発基金	7,951	139,700
奨学基金	59,984	60,000
町有施設整備基金		562,918
地域振興特定目的基金		
国民健康保険診療費支払基金		704,978
簡易水道基金		52,130
介護給付費準備基金		68,828
介護従事者処遇改善特例基金		
恒久対策事業維持管理基金		271,668
恒久対策事業運営基金		285,413
合計金額（上位数値を積算）	1,524,305	4,083,410

## 町の将来を担う子供たちへの支援を

宮嶋 弘行 議員



### 子育て支援に伴う給食費補助を

**問** 給食における経費と保護者の負担の現況は。

**答** 本町の給食費については、今年度1食あたり幼稚園240円・小学校250円・中学校295円となっている。

徴収は4月から翌年2月までの年11回行い、月の給食費にすると幼稚園3500円・小学校4400円・中学校5100円となっている。

給食費徴収額は、年間1822万6000円で全て食材費に充てられ、調理員や事務員、運転手等の人件費、また光热水費・燃料費・備品など必要な経費は一般会計から支出されている。

平成30年度は2032万6000円となっている。



**問** 給食費の一部補助については、現在県内16の自治体が行っている。

水俣市は今年度から1000円補助を行うことになった。

本町でも、支援の考えがないか。

**答** 無償については見通しが立っていないが、政策の一つとしてやっていかなければならない

と認識している。

今後一つの補助の方法を色々と勉強し、検討していきたい。

### 消費税による景気への影響はないのか

**問** 國際情勢の不安定と景気の先行き不透明の中、消費増税あるなしに問わなく地域振興券やプレミアム商品券の発行は実施されるのか。

**答** プレミアム商品券は、全額国との補助を受け実施する。そのため、國の方針に基づき行うこととなる。

地域振興券事業は、消費税増税の影響を受ける町内商工業者を下支えするために、消費の刺激策として商工業者の所得向上や地域経済の活性化を図ることを目的として、町の単独事業として実施するものである。

水俣インターの開通により国道3号線の交通量が激減するなど、取り巻く環境は厳しさを増しており、影響の緩和と下支えする対策として実施したい。

**問** 地域振興券については、経済効果はプラスと考えられるが、現在の量販店や全国チェーン店などに対抗するには1割以上の魅力ある券にし購買意欲も高まると思われるが、まずは現状の1割増しで実施するのか。

**答** 地域振興券は津奈木町が消費増大になり、活性化できるという観点から大変有効な施策と思われる所以、計画通り実施したい。



## 使い勝手の良いトイレ設置を

澤井 静代 議員

### 使用しづらい総合グラウンド内のトイレ

**問** 総合グラウンド内の洋式トイレが狭くて使用しづらい、使用できないとの声があるが、どのような経緯で現状の設置に至ったのか。

**答** 平成22年度繰越しの「住民生活に光を注ぐ交付金事業」を活用し、総合グラウンド、役場、改善センター、各小中学校などの15施設のトイレ改修を実施した。

**問** 現状では、高齢者や介助が必要な人には不便である。今後隣接する倉庫などの改築により、使い勝手の良い洋式トイレを作れないか。

**答** パリアフリーなどを考慮し、高齢者や介助が必要な人に配慮した使い勝手の良い洋式トイレの検討を行っていきたい。

### 旧赤崎小学校敷地内に新しいトイレ設置を

**問** 旧赤崎小学校のグラウンドは、芝を敷きつめた広場となり、また、鳥が見える海辺にはシェルターが作られ赤崎ふれあい広場となった。多くの方の利用を願うところであるが、ただトイレが古いままである。交流人口を増やしていくには大切なことだと思うが、今後新しく作り替える計画はあるのか。

**答** 環境省の環境首都水俣・芦北地域創造施設整備事業を活用し、地域住民の交流拠点として、また水俣病被害者などの健康づくり拠点として整備を行った。

当初計画では、補助工事の中でトイレ改修も予定をしていたが、全体事業が圧縮され対象から外れた。対応としては、整備後の利用状況などを踏まえ、新たな整備計画を策定していく。小学校跡地利活用構想において、トレーラーハウスなどの簡易宿泊施設の設置に向けた検討をしている。

美術館の開館20周年となる令和3年度に向けたアートプロジェクトやフィールドミュージアム事業も、旧赤崎小学校校舎周辺や赤尾島の活用を予定している。

新たな観光資源を造成し、事業展開を想定しながら、需要予想を行い、合わせて必要となるトイレの設置箇所・規模・利用者の利便性なども含め、具体的な整備計画を策定する必要があると考えている。



赤崎ふれあい広場の男女共用トイレ

## 観光客を獲得するには？

橋口 知恵子 議員



### 町営の宿泊施設の新設を！

**問** 近隣市町村は、観光施設や様々なイベントを行い、観光客を迎えていている。本町でもイベントを行っているか、宿泊施設がないためにほぼ日帰りとなっている。自然豊かな環境を生かした町営の宿泊施設を新設し、観光客の獲得を行う必要があるのではないか。

**答** 町営で施設を運営することは、営業活動にもなるので難しい。本町に宿泊施設がないことや観光客の受け入れ、旅行商品の造成、販売促進など、これらを担う組織がないことは、町に観光客を呼び込み、経済波及効果を生み出す仕組みが構築できない根本的な課題と認識している。赤崎小学校跡地にトレーラーハウスの設置やB & Gの管理棟の使用を考えている。増える空き家を活用した民泊サービスの普及も後押ししていきたい。

### 幼児教育・保育の無償化は十分か？

**問** 改正子ども・子育て法は、3～5歳児は原則全世帯、0～2歳児は低所得者世帯を対象に利用料を無償化する。給食費や遠足費は無償化の対象にならない。これまでの保育料に給食費が含まれていたのか。保護者への説明は行っていたのか。

**答** 主食は実費で10月以降は副食も実費になる。これまでの保育料の一部に副食費が含まれていることの説明は行っていない。10月以降の内容が決まり次第、説明し同意を得ることにしている。

**問** 今回の措置で負担が増えるということが考えられるが、これまで通りに保育料軽減につなげる考えはあるのか。

**答** 副食費が実費になることで現在よりも負担が増える世帯が出てくるのではないかと予想される。保護者の負担が今以上に増えないようにしていく予定である。

### 道路維持の臨時職員の人数を増やすべきでは！

**問** 道路維持費で臨時職員を4名から2名に減らして、今後は業務委託で対応し、生活道路などを行う予定となっているが、雇用の面で町民の働く場が減少されたのではないか。増員すべきでは。

**答** 2名減少し、林道等の交通量が少ない路線まで十分に手が回っていないが、手が回らなくなったり業務を含めてシルバー人材センターに委託する予定である。除草作業を中心に13業務を発注し、振興課は、林道5路線、農道1路線、町道2路線を委託の予定で、センターも町内の業務は町内の会員で作業できるように配慮している。働く場が増えると考える。



# 気になる議員の報酬は？

津奈木町の

## 町議会議員報酬額

役職	月額報酬	期末手当	年収	退職金	年金
議長	310,000円	6月・12月	4,825,150円	無	無
副議長	255,000円	6月・12月	3,969,075円	無	無
委員長	236,200円	6月・12月	3,665,045円	無	無
議員	233,000円	6月・12月	3,626,645円	無	無

議員報酬についての  
基本的な考え方  
昭和53年全国町村会  
議議長会がまとめた  
原価（積算）方式を  
参考にしている。  
町長の給料月額×（議  
員の活動換算日数／  
町長の業務遂行日数）  
31.8%

## 町三役報酬額

役職	月収	期末手当	年収	退職金	年金
町長	740,000円	6月・12月	11,518,100円	有	有
副町長	561,000円	6月・12月	8,723,707円	有	有
教育長	518,000円	6月・12月	8,062,699円	有	有

## 参考資料（議員報酬）

自治体名	月額報酬
津奈木町	233,000円
芦北町	244,000円
水俣市	306,900円
全国平均（町村）	213,726円
県平均（町村）	230,771円

※H30.7.1現在

町村議員の平均年齢  
津奈木町 60.2歳  
熊本県 63.6歳  
※H30.7.1現在



県内では、  
若干若返っ  
ています



## 特集 津奈木町議会のあゆみ

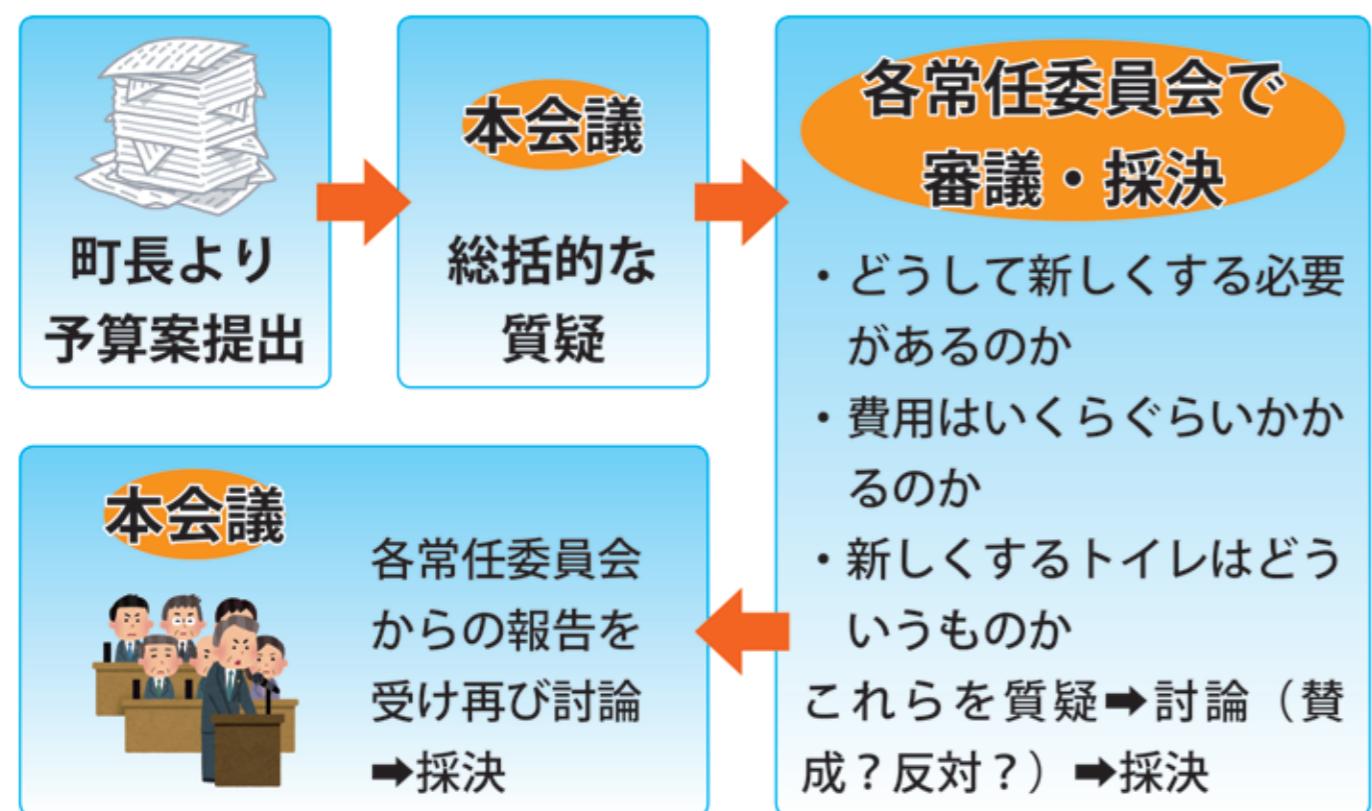
年月日	事項	定数の動き
昭和22年4月30日	地方自治法施行後初の津奈木村議会議員選挙執行 (人口5,000人以上10,000人未満 定員22人)	22
昭和37年12月18日	津奈木村議会議員の定員条例の制定（定数18人）	18
昭和38年4月1日	町制施行	
昭和38年4月30日	町制施行後初の津奈木町議会議員選挙施行	18
昭和46年3月10日	議員定数削減案可決（次回選挙から定数16人）	
昭和46年4月25日	津奈木町議会議員選挙執行	16
昭和47年4月1日	議会事務局設置	
昭和58年12月1日	議員定数削減案可決（次回選挙から定数14人）	
昭和62年4月26日	津奈木町議会議員選挙執行	14
平成2年5月1日	「つなぎ議会だより」創刊	
平成11年	地方分権一括法により議員法定定数の廃止 条例制定数制度の導入	
平成16年12月27日	津奈木町議員定数条例の全部改正（次回選挙から定数12人）	
平成19年4月22日	津奈木町議会議員選挙執行	12
平成23年	地方自治法改正により議員定数の法定上限の撤廃	
平成23年4月24日	津奈木町議会議員選挙執行（初の無投票）	
平成24年3月19日	議員定数削減案可決（次回選挙から定数10人）	
平成27年4月26日	津奈木町議会議員選挙執行	10
平成31年4月21日	津奈木町議会議員選挙執行（定数割れ無投票）	

議会もいろいろ  
あったんだね！



## 当初予算の審議はどのように行うの？

例えば、学校のトイレが新しくなる場合は  
どうするの？



議会のうごき	
<b>【8月予定】</b>	
5日	正副議長研修会
21日	総務振興・教育住民常任委員会 全員協議会
26日	新議員研修会
<b>【9月予定】</b>	
3日	議会運営委員会
10日～27日	第3回議会定例会
<b>【10月予定】</b>	
1日	議員研修会
8日	防災・危機管理トップセミナー
16日	総務振興・教育住民常任委員会 全員協議会

### 議会を傍聴してみませんか

町政を知るためにぜひ傍聴して下さい。  
手続きは簡単で、役場3階の議場傍聴席  
入口の受付簿に記入していただくだけです。

次の定例会は、9月10日(火)から27日  
(金)までの予定です。

■問い合わせ/議会事務局 0966-78-5351

次回11月1日発行予定  
各委員会の活動・一般質問

『特集』津奈木をどうするか！他

## 議員の仕事って？→より良い社会を追究すること

- (1) 町民が安心して快適に生活するために、町が様々な仕事にしっかりと取り組んでいるかをチェックする
- (2) 町の決まり（条例）を作ったり、廃止したりする
- (3) お金の使い方（予算）を決め、それが正しく使われているか、使われたかどうか（決算）をチェックする
- (4) 町民生活のさまざまな課題を話し合い、町に提案する
- (5) 町民から意見を聞き、それを町に伝える
- (6) 国や熊本県に対して、町の考えを伝える

### 議会の役割は？ 町民の意見を、町政に生かすこと

